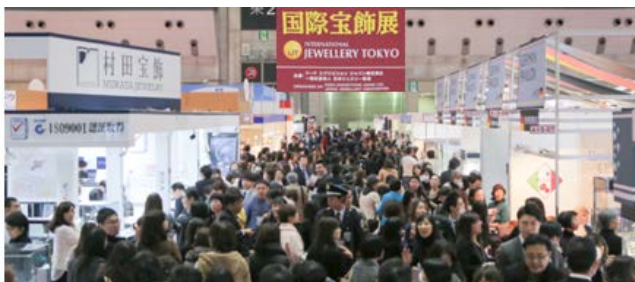


会期: 2019年 1月23日(水) - 26日(土) 会場: 東京ビッグサイト

主催: リードエグジビションジャパン(株) / (一社) 日本ジュエリー協会

ジュエリーの輝きと ビジネスを支える 宝飾業界の ハイテク技術



国際宝飾展は日本最大のジュエリーの商談展です。35カ国 1,100社が出展し、宝飾メーカー、卸、小売店などジュエリービジネスに携わる企業やバイヤーが日本全国、そしてアジア諸国から 30,000名来場します。彼らが求めるのは、ダイヤモンドやルビーなどのルース素材、ネックレスやリングなどのジュエリー…だけではありません。ジュエリービジネスを支える最新の技術や機械、素材を見つけるのも、大きな目的の一つ。本展にはジュエリービジネスを支え、そして時代に合わせて進化させるハイテク技術が多数出品されます。その一部を本リリースでご紹介いたします。

高額品だからこそ必要！ ハイテク写真技術

ネットショッピングが盛んな現代、ジュエリー業界にももちろんその波は来ています。しかしジュエリーや宝石のような高額品は、実物を見ないで購入することに躊躇する人も多いもの。そんな課題を解決する、オンライン上でも実物を見るかのような写真を撮影できる機材が注目を集めています。



■ ダイヤモンドの『輝き』を撮影

オートリージャパン(株)「3D PhotoBench Air」

ダイヤモンドの評価基準の1つである「ライトパフォーマンス」は、数値で表すことができないため、現物を確認しないとわからないもの。その「ライトパフォーマンス」をダイヤモンドルースに特化して撮影できる製品です。ダイヤモンドルースをポンプの空気を吸い込む力で立たせ、照明の当て方や、レーザーの当て方を変更することで、「ブリリアンス」「スパークル」「ファイア」「シンメトリー」の各ライトパフォーマンスを3Dで撮影することができます。

■ ジュエリーの撮影は難し…くない！

(株)田邊研電「ALO フォトスフィア」

簡単にプロ並みの美しさで360度写真が撮れるフォトシステムボックス。物が小さく、金属への映り込み、輝きや色の変化にも気を使わなくてはならないジュエリーの撮影は専門のプロでなければ非常に難しいものですが、ALO フォトスフィアは、球体の中に撮影対象を囲い込み、4つのライトの色や光量が独立して調整できるので、直感的にライティングや映り込みの調整ができます。



本リリースの
問合せ先

リード エグジビション ジャパン(株) 内 展示会事務局

TEL: 03-3349-8503

FAX: 03-3349-8523

広報担当: 川野

E-mail: ijt-press@reedexpo.co.jp

ハイテク素材



■ 日本初 2色の金属を「ひとつに」つなげる

Antille(株) AUROA～グラデーションリング～

今までは2色の金属でリングを作ると、繋ぎ目がはっきりとわかるものしかありませんでしたが、特殊な技術で異なる性質の素材を美しいグラデーションでつなげることに成功。「2つが1つになり、新たな魅力を生み出す」点から、ブライダルジュエリーにもおすすめです。



■ 色気漂う“香る”ネックレス

(株)共栄商会「ロエンブラック パルファムペンダント」

香水やアロマを数滴垂らせば、約1週間、香り続けるネックレス。

秘密は日本で開発し特許を取得している特殊なステンレス(316L)プレートにあり！ステンレスをベーキングパウダー状にし、特許技術により、マイクロスコップで見てやっと判るくらいの精巧さで、多孔質なマテリアルに仕上げられています



■ レインボーカラーのチタン

(株)クラフト金澤「Hawaiian Ti」

電圧を使用し、酸化被膜を形成することでチタンをあざやかに発色させました。

高い技術力によって被膜の厚みを変化させることでグラデーションの美しいレインボーカラーに。

2019年注目 『合成ダイヤモンド』関連の出展が続々！

何百万、何十億年とかけてじっくりと成長し、その稀少性と美しさから地球の作り出す奇跡とも言われるダイヤモンド。この美しい宝飾用ダイヤモンドを、ラボや研究所で「作る」ことが可能になりました。見た目はもちろん、物質的、科学的にも天然のダイヤと同じながら、数週間で成長し、低価格。また天然では非常にレアな色や大きさも「作る」ことができるとして大変注目を集めています。日本市場ではまさに、2019年が「合成ダイヤモンド元年」となるということで、本展にも合成ダイヤモンドやその関連製品が多数出品されます。



天然では大変希少なカラーや大きさ、グレードのダイヤモンドを作ることができるように。



(株) Pure Diamond



見分けるのが大変難しい！ということで天然・合成ダイヤモンド判定機にも注目が集まります。



アルファーマイラージュ(株)

取材のお申込はこちら→ <https://www.ijt.jp/shuzai/>

本リリースの
問合せ先

リード エグジビション ジャパン(株) 内 展示会事務局

広報担当: 川野

TEL: 03-3349-8503

FAX: 03-3349-8523

E-mail: ijt-press@reedexpo.co.jp

※今後このようなFAXが不要の方はお手数ですが、下の口にチェックをし、そのままFAX:03-3349-8523宛にご返信ください。

□今後のFAX配信を停止してください。 □今後E-mailでの配信にしてください。(E-mail:)